

★近畿本部建設部会★

『関西文化学術研究都市&月桂冠大倉記念館』見学会報告

見学日時：平成30年3月9日（金）12時30分～17時00分

見学場所：けいはんなプラザ 京大木津農場 月桂冠大倉記念館

参加者数：13名（CPD対象行事；3時間30分）

1. はじめに

関西文化学術研究都市は、昨年で建設促進法の公布施行以来30年を迎えた。立地施設は約140を数え、1994年都市びらき時点の約70立地施設の倍に達している。施設立地は好調で“第2のモテ期”といわれている。今回の見学会は、けいはんなプラザから学研都市全体を展望し、2016年に開所したばかりの京大木津農場を見学し、それから京都伏見にある月桂冠大倉記念館を、マイクロバスで巡り見学した。

2. けいはんなプラザ（精華町）

関西文化学術研究都市の中心にある、けいはんなプラザのラボ棟13階から都市全体を展望し、推進機構の中川雅永常務理事（技術士建設部門）より概要説明をして頂いた。

日本のサイエンスシティを代表する“つくば研究学園都市”と比較しても、“けいはんな学研都市”の知名度は、最近優劣つけがたいほど高まってきているとのことである。

3. 京大木津農場（木津川市）

京都大学大学院農学研究科附属農場は、高槻から学研都市の木津中央地区へ移転し、1916年4月に開所した。

関西文化学術研究都市の建設を提言された故奥田東元京大総長は、農学部で農業化学を専攻された。この京大木津農場は、まさに故奥田東先生ゆかりの農場と言える。

植物生産管理学研究室の中崎鉄也准教授（農学博士）より概要説明をして頂き、農場をご案内して頂いた。特に全国の大学および高等専門学校が受講できる、“グリーンエネルギーファーム教育拠点”の紹介がされた。



京大木津農場

4. 月桂冠大倉記念館（京都市伏見区）

京都伏見にある月桂冠大倉記念館を見学した。月桂冠(株)総合研究所の堤浩子主任研究員(技術士生物学部門)に案内、説明をして頂きました。

初代大倉治右衛門が1637年創業の酒屋「笠置屋」を彷彿とさせる、酒造りミニプラント“月桂冠酒香房”で酒造りのプロセスを説明して頂き、きき酒までさせて頂きました。



月桂冠大倉記念館

5. おわりに

見学会解散後、京都伏見の“鳥せい本店”で懇親し、大いに盛り上がりました。

夜の京都伏見界限は、外国人などの観光客で賑わっており、活気を感じさせました。

以上（文責；山崎和人）